

一般質問発言通告書

発言順位

7 番

下記事項について質問をしたいので、会議規則第51条第1項の規定により通告します。

令和 7年 11月 26日

三島市議会議長 堀江和雄様

三島市議会議員 7 番 石井真人

質問事項 1	本市のリスクマネジメントの体制について
具体的内容	10月7日に本市のふるさと納税返礼品に対し薬機法違反の通報があり、掲載内容について指摘があった。また、10月28日には小中学校と幼稚園や保育園を襲撃するといった爆破予告のメールが届いたことなどから、本市のリスクマネジメント体制について以下に伺う。
1	ふるさと納税返礼品における薬機法違反の指摘への対応と対策について
(1)	返礼品掲載において薬機法違反の指摘を受けた件について、審査体制・事業者への事前チェック体制の課題をどのように認識しているか。
(2)	今後の再発防止に向け、リーガルチェックや、掲載審査基準の見直しや審査体制強化再委託の状況と再委託先の情報管理体制などをどのように進めるのか。
2	爆破予告事案の初動対応と改善策について
(1)	爆破予告事案における本市の初動対応の妥当性についてどのように総括しているか。
(2)	再発防止に向け、各施設への情報伝達体制の改善、危機管理マニュアルの見直し、警察・消防との連携強化など、市としてどのような具体策を講じるのか。
質問事項 2	南二日町広場の防災性と建設地の妥当性について
具体的内容	新庁舎建設候補地の南二日町広場について、災害対策本部設置に伴う、災害時の職員参集及び災害時の出動などについて建設地としての妥当性を以下に伺う。
1	洪水ハザードマップによると、南二日町広場は、4時間～6.8時間の浸水継続時間が想定されており、この間、職員参集が困難になるリスクに対し、浸水により災害対策本部の立ち上げ及び災害対応車両の出動が遅れるリスクが発生する可能性がある。 浸水時による夜間時の参集や国道1号線の交通事故による通行不可時など、市はどのような参集体制を考えているか。浸水時の交通アクセス方法や災害対策本部機能の分散など、具体的な検討状況を伺う。
2	南海トラフ地震の第5次地震被害想定改訂により、南二日町広場においても液状化の発生リスクに変化が生じる可能性があるが、現時点での評価と新庁舎建設地選定への影響をどのように捉えているか。液状化の発生リスクがあると判断された場合の対応策は。
質問事項 3	三島駅南口東街区再開発の子育て機能について
具体的内容	11月13日の民間保育園園長会と議員との懇談会の場で、再開発区域B棟における保育施設について、市の提案に対して再検討してほしい旨の話があった。そこで以下に伺う。
1	再開発区域及び定期借地区域のフロアの決定状況は。物価高の影響はどうか。
2	再開発区域B棟3階の保育施設については、「小規模保育園ではなく、子ども送迎ステーションの設置を」との民間保育園園長会からの提案に対して、市としてどのように受け止め、その後の検討状況はどうか。
3	日中活用として本町子育て支援センターを再開発区域に移設することへの市の見解は。その際、公共床（子育て支援施設や図書館など）を取得することの考え方と可能性は。
4	子育て支援センター移設後、本町タワーに社会福祉会館の機能を配置することで、新庁舎への機能集約を避け、規模を縮減しコストを抑えるという選択肢もあると考えるが、社会福祉会館の再配置の可能性と新庁舎のコンパクト化についての本市の考え方は。